

- 今回開通区間(徳島JCT～徳島沖洲IC)は、「徳島小松島港沖洲(外)地区」と直結。フェリーターミナルの移転もあり、北九州や東京方面への輸送に貢献し、地域産業の活性化が期待されます。
- 徳島小松島港沖洲(外)地区は、耐震強化岸壁を有する緊急時の拠点港に指定。大規模地震発生時には、拠点港と一体となった緊急輸送ルートとして機能することから、迅速な救援・復旧活動が期待されます。



■徳島沖洲ICが開通後は、マリンピア沖洲と直結され、より迅速で円滑な輸送が可能となります。

■徳島県とフェリー会社は「船舶による災害時の輸送等に関する基本協定書」を締結しており、高速道路と一体となった救援物資等輸送への活用が期待されます。

【徳島県運輸政策課ヒアリング】



複合一貫輸送ターミナル

- 北九州～徳島～東京  
フェリー貨物航路:12便/週
- 和歌山へ  
フェリー貨物航路:8往復/日
- 釜山(韓国)へ  
コンテナ定期航路:3便/週

